

事業所名		放課後等デイサービス キッズルームびすけっと		支援プログラム				作成日	令和7 年	2 月	28 日
法人（事業所）理念		『×を少なく○を増やす』 一人一人の潜在的な能力や可能性を引き出しサポートしていきます。 地域及び保護者や子どもに関連する関係機関と連携を大切にし、子どもや家族を中心とした支援体制を第一に考えていきます。									
支援方針		発達及び生活の連続性を念頭に、現在から将来の豊かな育ちを支援します。 子ども及び家族の「育ち」と「暮らし」の安定を図り、一人一人の人間性の成長に目を向け、生きる力や自立心を育んでいきます。									
営業時間		(平日) 10 時 00 分から 18 時 00 分まで (土曜日) 10 時 00 分から 16 時 00 分まで				送迎実施の有無		ありなし			
		支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	・健康で安心安全な生活を作り出すことができるよう、一人一人の心身の状態をきめ細やかに観察します。 ・日中活動の充実を図り、生活リズムを整えるとともに、食事、排泄、睡眠、着脱、身の回りを清潔にする等生活に必要な基本的技能の獲得及び生活習慣を身につけられるよう一人一人に合わせた方法で支援します。 ・定期的な食育プログラムを実施し、様々な食材に触れ、皆と一緒に食べる楽しさを味わえるよう支援します。 ・余暇時間の充実及び自分の人生を獲得するスキルを育むことができるよう、自分で考え困った時はお友だちや職員と協力し実行する等、生活におけるマネジメントスキルを養い、自発性、主体性を大切にしていきます。									
	運動・感覚	・遊びや活動を通して、運動機能、バランス感覚、力の強弱等楽しみながらボディイメージを養っていきます。五感及び前庭覚・固有覚をバランスよく刺激し、偏りに配慮しながら感覚の成長を支援します。 ・ボルスタースイング、クライミング、滑り台、トランポリン、平均台等運動遊びを通して、体の動かし方を学び運動の楽しさを感じながら運動機能の向上につなげていきます。操作性や手指機能等の成長を支援します。 ・砂や泥遊び、水風船遊び、粘土やスライム等の感覚遊びを通して、いろんな素材の感触やにおいに触れ、発想力や思考力を養っていきます。									
	認知・行動	・認知の特性についての理解と対応、対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得、行動障害への予防及び対応を支援します。 ・大小、数、重さ、時間、空間、文字等の概念の形成を図り、認知や行動に活用できるよう課題に盛り込みます。 ・座って話を聞く、共同注視、初めてのことや苦手なことにもチャレンジしてみる等一人一人の状況に合わせた支援を行うことで、できた！の実感を促し、課題に向く姿勢や意欲を育んでいきます。 ・状況変化（適応の難しさ、イレギュラーに対応する難しさ）への支援を行います。									
	言語 コミュニケーション	・人との交流ややりとりをする楽しさを一人一人が実感できる場面の積み増しを図っていきます。 ・事物や行動、感情など言語化し、言葉との一致を促進していきます。 ・言葉だけでなく指差しや身振り、ジェスチャーやサイン、絵カード等視覚的手がかりを活用し、一人一人に合わせた支援のもとで応じる力と伝える力を育んでいきます。									
	人間関係 社会性	・安心できる人と環境の中で自己肯定感を高めていきます。自分も周りの人も大切にする心を育んでいきます。 ・一人一人の遊びの発達段階に沿った支援のもと、人と関わる楽しさ、心地よさ、仲間づくりにつなげ、人間関係と社会性を育んでいきます。 ・他者と一緒に活動するために必要なスキル（待つ、順番を守る、協力する、助け合う等）及び気持ちをコントロールする力を育んでいけるよう支援します。 ・思い通りにならない場合や切り替えが難しい場合は、一人一人の特性に合わせた良い方法をみつけていきます。 ・自分の思考の特徴や人との物事、考え方、見え方の違いを知り、相手を意識しながら状況に応じた言動への意識を高めていけるよう支援します。 ・地域の資源を活用した社会体験活動を実施し、楽しみながら外出時のルールを知る機会を積極的に設けていきます。									
家族支援		・適宜、子育てに関する困りごと等の相談援助を行います。 ・子どもの成長の共有し、共感し、共に確認していきます。 ・保護者会等の実施により、保護者同士のつながりを大切にしていきます。				移行支援		・現在の支援から今後ライフステージの切り替えを見据え、将来的な移行に向けた準備を支援していきます。			
地域支援・地域連携		・ネットワーク会議への参画 ・保健、医療、福祉、教育等関係機関との連携 ・相談支援事業所との生活支援や発達支援における連携				職員の質の向上		・定期的な事業所内ミーティング及び会社全体での会議の実施 ・各種委員会に全ての職員が参画し、問題意識を持って取り組む ・事業所内外研修会への積極的な参加			

主な行事等	季節の行事（節分、ひな祭り、七夕、ハロウィン、クリスマスパーティなど） 食育プログラム 社会体験活動 他事業所との交流活動
-------	--